



明けましておめでとう
ございます。いつもあり
がとうございます。
きしゅう会計の名倉です。
すこしフライングですが



銀行は金融のプロ。その銀行
が担保の評価をして、担保に
見合った融資をした訳ですよ
ね。その担保の価値が下落し
た今、その値下がり責任を

借りている側が全て持つという
ことは何か変ですよ。担保の価値
が下落した場合、金融機関が
その責任を取るのが世界的に
は常識なのです。日本が歪んで
いるんです。」

このように説明すると来られた
社長はちよつと元気になります。
(もちろん歪んでいるからとい
つても今のところは現行の法
律上で対策を考えなければなり
ませんがそれなりの方法はあ
ります)。このようにまだ何も
していないのに、「言葉」だけ
でも心には効く薬になるのだ
です。心がやられてなければ
人間なんかになります。



さて、今月は挨拶文でもお伝
えしました通り、日本語特集
です。といっても、YouTube
で見つけた内容です。

まずはそのまま紹介させて
頂きます。

YouTube で見つけた伝えたい話 1

(animato より)

世界中にはあらゆる言語が存
在します。その数は数千とも
言われています。英語や中国
語のように、億単位の人に使
われる言語もあれば、絶命寸
前の言語も存在します。



その中でも日本語を学ぶ外
国人は年々増加しています。
文法のルールが難しいとか
なぜ漢字・ひらがな・カタカ
ナと3種類の書き方が存在す

のかとか、敬語が混乱するな
ど、様々な意見がありますが
、その日本語の奥深さに虜に
なる人もまた多くいます。そ
んな日本語は日本語でしか表
現できない素敵な言葉を沢
山生み出しました。今回は世
界の言葉ではいい表せない日
本語をご紹介します。

1. わびさび

海外の言葉に訳せない日本語
の代表格がこの「わびさび」
質素で簡素な美しさといつ
た意味合いです。抽象的で、
日本人でも感覚でしかつか
めない言葉ではありますが、
多くの日本人が「わびさび」
の美しさを感じることができ
るのではないのでしょうか。



2. もったいない

実は「もったいない」という
言葉も海外の言葉では表現
できない単語の一つ。海外で
はそのまま「mottainai」と
表記されています。2004年
にノーベル平和賞を受賞した



ケニア出身のワンガリ・マー
タイさんが、環境を守る世界
共通語として「mottainai」
を広めることを提唱し、注
目を浴びました。マータイ
さんは、日本語の「もった
いない」という言葉を知り、
言葉の意味に該当する別の
言葉を他言語にも探しました。
しかし、「3R+Respect」と
いう精神の全てを網羅する
言葉を見つけないで、
「もったいない」以外には
見つけることはできなかった
のです。「3R」とは「Reduce
ゴミ削減」「Reuse 再利用」
「Recycle 再資源化」のこ
とを指し、最後の

「Respect」はかけがえのない
地球資源に対する尊敬の念
を表しています。マータイ
さんはこれらの意味を全て
包括するのが「もったいな
い」という言葉だと定義し
ました。こうして日本語が
大切な精神として世界から
注目を受けたことは、とも
て誇らしいことだと思います。



3. 切ない

「切ない」は海外の言葉では
ほとんど表現できない単語
です。強いていうなら、ポ
ルトガル語のサウダージ
(saudade)などが意味合
いとしては近いですが、胸
が締め付けられるような、
あのぐつとくるなんとも
いえない感じは「切ない」
でしか表現しきれません。



4. いただきます

私たちは1人で食事をする
場合にも「いただきます」と
手を合わせますが、それ
に一致するような行為や
言葉は、世界広しと言え
ども、日本だけです。アメ
リカ映画などでは食事の
前に神様へのお祈りをする
のを見かけますが、それ
も敬虔なクリスチャンの
家だけのもの。普通は「
食べよう!」と言って食べ
たり、何も言わなかったり
。フランスでは「bon
appetit ボナペティ」の
ように、作った人が「召し
上げれ」ということも多い
ようです。中国や台湾では
、家族だけの食事の場合
は「食べるよー」と声を
かける程度。お客様を



新年の挨拶をさせて頂きました。
さて今月号でよもやまかわら
版を復活させて3ヶ月。先
月号の日本理化学工業の話
では「感動しました」と
Line で御礼メッセージを
頂き、ありがたかったです。
読者がいることを忘れず
に、このまま続けて行き
たいと思っております。



先日知人の紹介で相談に
来られた小売業の社長さん
。「昔は20店舗以上あった
のですが今では8店舗まで
減りましたが、まだまだ赤
字店ばかり、借入金もリス
ケをして今は金利しか払っ
ていません。それでも毎月
100万円以上の持ち出し
があるんです」とのこと。
20年以上デフレが続



き、経済が停滞している日
本では珍しい話ではありません。
きしゅう会計ではここ10
年くらいはこのような相談
が多いです。こんな時いつ
もお話するのが次のロジ
ック。「借入金の返済は困
難ですね。でも返せない
のは仕方がないんです。だ
って、金融機関は土地や建
物の担保を取って融資した
訳ですよ。5000万円の
評価をして担保の土地が
1000万円に値下がりした
とします。担保を売って返
済しても借入金は残ります。
日本ではこれを当然とされ
ていますが、これって、先
進国の中では珍しいん
ですよ。

招いての食事の場合には、主人が「召し上がれ」と声をかけ、招かれたほうが「遠慮なく食べます」と答えて食べ始めるのが礼儀のようです。日本語の「いただきます」のよう



に、食材や作ってくれた人への感謝の言葉という意味合いはどの国にもありません。日常的に「いただきます」と使っている私たちにとっては、その言葉が当たり前のように思えますが、外国人にとっては日本人の食事に対する向き合い方を含め感動する言葉なのです。

5. 一人称(僕、私、俺など)

日本語を初めて学ぶ外国人がまず驚くのは、日本語に自分のことを指す言葉、一人称の種類が多いことです。確かに、「私」「僕」



「俺」「わし」「おら」「おいら」「あたし」「うち」「わたくし」「小生」「我輩」「拙者」など本当にさまざま、外国人は戸惑います。英語なら「I」

ひとつで済むのに、日本人は、なぜこんなにも沢山の一人称を使うのでしょうか。その答えは逆説的ですが、日本語が一人称を普通使わない言葉だからです。会話の中で「私」を繰り返すと、自己主張の強いひとだなという印象を聞いている人に与えてしまいます。日本語で一人称を使うのは特別必要なときだけです。だからこそ、数ある一人称の中か一つを選んで、そこに特殊な意味を込めるのです。日本語という言葉で大事なことは、「何」を言うかよりも「どう」言うかだと言われています。数ある一人称の中からどれを選ぶかでその人自身のキャラクターを示し、その場の空気に影響を与え、さらには

社会の空気を生みだすのです。この一人称選びが、日本語の難しいところであり、また面白いところでもあるのです。



6. 初心

最初に思い立ったときの純真な気持ちを表す「初心」アメリカアップル創業者のスティーブ・ジョブズ氏も、この言葉を「日本にある素晴らしい言葉。初心を持つのは素晴らしいこと



だ。」と褒めたたえました。ビジネスの世界で「初心とは、顧客視点や素人目線になること。キャリアを積んで管理職やスペシャリストになるにつれ、初心というものを忘れがちになり

ますが、日本では「初心忘れるべからず」といった言葉があります。この言葉を最初に使ったのは、室町初期の能楽師、世阿弥。長い歴史の中で使い続けられている「初心」は、世界からすれば、珍しくて素晴らしい言葉だったのです。



7. おかげさまで

「元気ですか?」「ご家族の皆様はお元気ですか?」と尋ねられると、「おかげさまで元気にしています」と返答します。きっと多くの方が謙虚な姿勢を表す言葉として、何気なく使う言葉の一つです。そこには「日本人の心」があるのです。現代のようなテクノロジーや文化などなかった時代、日本人は自然の中



で生き抜いてきました。天災や自然災害の多い日本では度重なる苦難の結果、人は自然には逆らうことはできないことを理解していました。その結果、古来、日本では山川草木には神や精霊が宿るとして、全てのもの



のに対して「感謝」と「畏怖の念」を持って崇拜してきました。これがいわゆる日本のアニミズムというものです。思うように支配できない大いなる自然の力や恵みを前にし、平和な生活に感謝して生きてきたのです。

「おかげさまで」という言葉には、自分自身を内省し、目には見えないものへの感謝するという意味だけではなく次の新たな一歩を踏み出す原動力も含まれています。

<名倉コメント>

「いただきます」のところを補足させていただきますと、略さずというと「お命いただきます」だそうです。植物でも動物でも他の命で自分の命を繋いでいる。その感謝の意味が大きいようです。

日本語は全体的に何か自然に対する畏敬の念を感じる言葉が多いような気がします。これは前述の通り、日本が災害大国であることに起因しているのでしょうか。日本は世界に占める面積が0.25%なのに、マグネチュード6以上の地震の回数は世界で発生する回数の20%以上を占めているのです。(どれだけ多いねん!)つまり日本は、長い歴史の中、自然と命の関係をより考える機会の多かった民族。そこから生れてきた言葉が沢山あるのでしょうね。



最後にもうひとつ素敵な言葉を。昨年森岡出張の際に立ち寄った宮沢賢治記念館。

そこで出会った言葉です。

結論

我らに要るのは

宇宙を包む透明な意思
巨大な力と熱である



透明な意思とは調和された意思なのかな。人、人同士、植物、動物、あらゆるものを調和に向かわせる意思。それを実現、継続させるための力と熱意が必要ってことなのでしょう。賢治の目指した透明で美しい生き方を見習いたいものです。

広報!

同封させて頂いている和歌山県中小企業家同友会のチラシを少し解説します。

どんな会かといいますと、

「よい会社を作ろう!」「よい経営者になろう!」を目的に、経営指針の作成運用その他スキルアップを目的とした勉強会です。



経営指針とは「経営理念」をベースに会社の方向性を定めるもの。また「経営理念」は「何のために経営するのか?」を明文化したものです。自分の思いを「言葉」(ここでも言葉が登場します!)にして、従業員、仕入先、得意先、お客さん、社会全ての人から共感してもらって事業の力にしていけるものです(賢治のいう透明な意思かな)。

ご興味のある方は是非この講演会を観きにきてください!

お待ちしております。m()m